

決算報告書

第 14 期（平成 29 年度）

自 平成 29 年 4 月 1 日

至 平成 30 年 3 月 31 日

国立大学法人九州工業大学

平成29年度 決算報告書

国立大学法人 九州工業大学

(単位:百万円)

区分	予算額	決算額	差額 (決算－予算)	備考
収入				
運営費交付金	5,193	5,303	110	(注1)
施設整備費補助金	105	86	△ 18	(注2)
補助金等収入	135	780	645	(注3)
大学改革支援・学位授与機構交付金	25	25	0	
自己収入	3,511	3,449	△ 62	
授業料、入学金及び検定料収入	3,216	3,143	△ 72	(注4)
雑収入	295	305	10	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,199	1,150	△ 48	(注6)
計	10,170	10,796	625	
支出				
業務費	8,694	8,554	△ 140	
教育研究経費	8,694	8,554	△ 140	(注7)
財務費用	10	6	△ 4	
施設整備費	130	111	△ 18	(注8)
補助金等	135	780	645	(注9)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,199	1,206	6	
計	10,170	10,659	488	
収入－支出	-	137	137	

○予算と決算の差異について

(注) 金額は百万円未満を切捨てておりますので、合計金額と一致しないことがあります。

(注1) 特殊要因経費(退職手当、年俸制導入促進費)の追加交付により、予算額に比して決算額が110百万円多額となっております。

(注2) 戸畑ライフライン再生(給水設備、電気設備)工事が、当初見込んでいた金額よりも少額で実施できたため、予算額に比して決算額が18百万円少額となっております。

(注3) イノベーションシステム整備事業(130百万円)の採択や国立大学改革強化推進補助金(136百万円)の交付等により、予算額に比して決算額が645百万円多額となっております。

(注4) 休学者の増などにより、予算額に比して決算額が72百万円少額となっております。

(注5) 間接経費等研究関連収入および財産貸付料収入等による収入が見込みを上回ったため、予算額に比して決算額が10百万円多額となっております。

(注6) 受託研究及び受託事業費による収入が見込みを下回ったため、予算額に比して決算額が48百万円少額となっております。

(注7) 経費節減に努めたため、予算額に比して決算額が140百万円少額となっております。

(注8) 注2に示した理由により、予算額に比して決算額が18百万円少額となっております。

(注9) 注3に示した理由により、予算額に比して決算額が645百万円多額となっております。